広報ほうじょう

町の人口

（昭和55年12月31日現在）

		前月比較
男	3,939	（−11）
女	4,200	（＋ 4）
計	8,139	（− 7）
世帯数	2,612	（− 5）

下田川四ケ町連合消防出初式
方城町民グランドにて開催

昭和五十六年の下田川四ケ町連合消防出初式が、一月十一日寒風の中、方城町民グランドで、盛大に行われました。

グランドでは、下田川四ケ町の消防団員が団服姿で勢ぞろいし、多くの関係者や来賓が見まるの中を、分列行進、服装並びに機械器具の点検など、規律ただしく行われました。つづいて行われた各種の表彰（優良団員表彰、永年勤続表彰等）を当町消防団員も多数受賞しました。

第二十三回町民囲碁大会

二月二十二日、午前十時から、方城町教育委員会、二階和室において、第二十三回方城町民囲碁大会が行われました。

参加者十九名により熱戦が展開されましたが、成績は次のとおりです。

OA級（有段者の部）

優勝　浦田　明
準優勝　伊野　久登
三位　鋤先　政市
四位　木戸　新
五位　岩猿　勉

OB級（無段者の部）

優勝　丸山　浅吉
準優勝　勝木高治、久富義文
三位　鈴木　悦夫
四位　光井　弘
五位　嘉納　栄光

（敬称略）

三月のこよみ

一日　全国緑化運動
三日　桃の節句、耳の日
七日　消防記念日
八日　国際婦人デー
二一日　春分の日
二二日　放送記念日
二五日　電気記念日

国民年金だより

四月から月額四、五〇〇円に
〜国民年金の保険料〜

あなたの老後の生活を守る国民年金も、年ごとに改善され、着実に頼りになる年金へ、成長を続けています。

ことしもまた物価にスライドして、約七％の年金額の引上げが予定されています。このように年金額は引き上げられる一方、平均寿命の伸びとともに、受給者は増え受給期間は長くなり、この給付の為の費用は急増を続けています。

適正負担にご理解を

こうした給付費に見合う必要な保険料は、数理計算上八、〇〇〇円程度になります。

そこで、この国民年金の収支のバランスをとり、制度を健全なものとするために、四月から保険料が四、五〇〇円に改定されるわけです。皆さんの負担も増えてきますが、よりよい年金を受けとるため皆さんのご理解とご協力をお願いします。

〜昭和五十五年度末の国民年金保険料は四月末日までに納めてください〜

昭和五十五年度（昭和五十五年四月分〜昭和五十六年三月分）の国民年金保険料は、四月末日までに納めないと、いまお手元にある市町村役場発行の納付書では納められなくなります。

そして、国の納付書で、銀行や郵便局に払い込むか、または直接社会保険事務所に出向いて納めるという、大変めんどうなことになります。こうした、めんどうなことにならないよう、昭和五十五年度の保険料は、必ず四月末日までに納めてください。

もし、納め忘れると…

保険料を納期限までに納めませんと、万一けがをしたり、ご主人を亡くしたりしたとき、障害年金や、母子年金が受けられないことはもちろん、老齢年金さえも受けられないようになります。

事故があってから、あとで納めても間に合いません。国民年金の保険料は、必ず納期限までに納めるようにしましょう。

教育振興のためのご寄付に対する御礼・・・・・

昨年夏に開催されました、第六十二回、全国高校野球選手権大会に福岡県代表として田川から初めて、田川高校野球部が出場いたしました。

この方城町からも、皆様ご承知のように、村田康昭君が、主戦投手として活躍し、秋田商業と息づまる熱戦を繰りひろげ、郷土田川に明かるい展望と清新の気風を、もたらせてくれました。

この大会出場に当り、本町に於いても、田川高校野球部激励のための後援会が組織され、町民の皆様方の暖かいご支援と、過分のご寄付を賜り関係者一同深く感謝申し上げたところであります。

その折、皆様方より、ご寄付いただいた浄財の中から、本町教育振興のご趣旨のもとに、前記後援会より、町内保育所並びに小、中学校に対し多額のご寄贈を賜りました。

保育所並びに小、中学校といたしましては、この貴重な浄財を有意義につかわせていただくため、関係機関で協議の上、次のような諸施設、設備の充実に役立てさせていただきました。

《保育所関係》
中央保育所＝遊具設備
第一保育所＝放送設備
第二保育所＝ピアノ
第三保育所＝放送設備
ぎんなん保育所＝体育設備
すずらん保育所＝天幕

《小、中学校関係》
方城中学校＝天幕・体育設備
伊方小学校＝体育設備
弁城小学校＝体育設備

これらの施設、設備を充分活用し今後の本町教育の充実に有効に役立てる所存であります。

ここに、町民の皆様方へご報告を兼ね、厚く御礼申し上げます。

方城町教育委員会
方城町立小中学校
町内六保育所

楽しくインディアカゲーム開催
― 方城町婦人会 ―

ポン、ポンとインディアカ、ボールがはね上がるたびにすごい歓声――方城町婦人会（葛原ハツコ会長）は二月八日、町民体育館で楽しいインディアカ・ゲーム大会を開催しました。

インディアカゲームは、バドミントンのシャトルを大きくしたものを手で打ち、六人制バレーボールとほとんど同じルールで勝負を争う（インディアカは四人制）ものです。

もとは南アメリカの原住民が、トウモロコシの葉を束ねて、打ち合ったのが始まりといわれ、日本では、インディアカ振興会が普及に乗りだしたのが三年前という新しいスポーツ、インディアカは、やわらかいスポンジと鳥の羽根で出来ており、けがの心配がなく、ママさんバレーボールのように一部の人ではなく、だれでもでき、親しみやすいスポーツです。

今後、ブームを起こしそうなスポーツです。

成績は次のとおりです。

優　勝　東古門チーム
二　位　東区チーム
三　位　迫・宝珠チーム

お互いの人権を尊重し、差別のない町づくりを

所得税の申告と納税は
お済みでしょうか!!

所得税の確定申告の期限は三月一六日ですが、もうお済みでしょうか。期限間近になりますと税務署は大変混雑しますから、早めに申告をお済ませください。

確定申告書は、記載例などを参考にして、自分で記入して提出してください。なお、申告のことでお分かりにならないときは、お気軽に税務署や市町村の納税相談会場に御相談ください。

青色申告のお勧め…

所得税の確定申告は三月十六日までです。ところで、所得税の申告に「青色申告」という制度があるのをご存じですか。事業所得や不動産所得又は山林所得について毎日の取引を正確に記録し、その記録に基づいて申告をすれば、所得や税額の計算などでいろいろ有利な取扱いを受けるというのが青色申告の制度です。この制度には四十二種類の特典があり、また、帳簿を付けることによって、経営の合理化にも役立ちます。

これから青色申告を始められる方は三月十六日までに「青色申告承認申請書」を税務署にお出しください。

ご存じですか？
便利な「振替納税」!!

所得税を納めるのに便利な方法として「振替納税」の制度があるのをご存知でしょうか。

これは、あらかじめ税務署と金融機関に所定の手続きをしておきますと、銀行などの預金口座から振替によって納税することができる制度です。忙しいときなどにはつい納税の期限を忘れがちです。納税に便利な「振替納税」を、この機会にぜひ御利用ください。

詳しいことは、金融機関、税務署又は税務相談室にお尋ねください。

おめでとう！八段合格（書道生徒最高位）
方城中学校三年　宮原幸子さん

昨年十月、福岡市で行われた書道昇段試験において、方城中学三年、宮原幸子さんが、書道生徒最高位の八段に合格しました。

試験の内容は、タイプで打った字が課題であり、自分の力で半紙に、楷書、行書の二種類を、また条幅紙での作品を書きあげなければなりません。筆記試験は、書に関する歴史および道具についての知識、それと硬筆習字で、書道についての作文が、午前十時から午後四時まで行われました。

幸子さんは小学校二年生から、習字を習い初め、もう八年になります。その間、病気で入院したり学校のクラブ活動等で、習字を何度もやめようかと思った事がありましたが、練習を根気よく続け、この努力がみごとに実を結び、一月五日に最高位の賞を手にすることができました。

第五十八回
商工会珠算検定試験
合格者は十名

二月十五日、八幡町商工会々館において、第五十八回商工会珠算検定試験が行われました。

受験者二十三名のうち、合格者は十名で、次のとおりです。

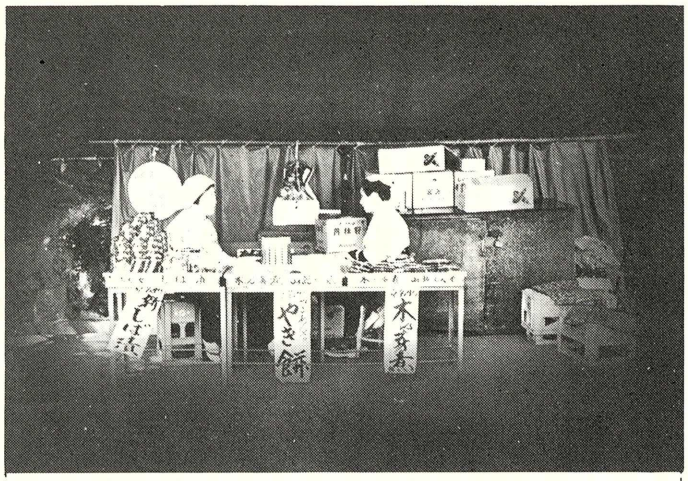
○四級
　砥綿香
○六級
　中村志保　宇佐美優子　榎木由美
○七級
　砥綿優　大楠美和子　亀田進一　宇佐美紀子　林理香
○八級
　亀田笑美歌

敬称略

方城写真クラブ一月例会

（カラー）一席　村田義美
二席　光井英一
三席　松井清司
四席　仲村正一郎
五席　中山勝信
六席　池長正明　以上

カラー　60点　白黒　15点



今月の優秀作品

「露　店」　作　斉藤　信夫

（評）　まわりを焼きこみの感がありますけど、なんとなく二人の会話の様子が、見る人につたわって来ます。（早谷）

お知らせ

県立高校定時制（夜間）生徒の二次募集

西田川と、田川東の両高校が働きながら学ぶ人のために、定時制（夜間）の生徒を募集しています。学校では、わかりやすく指導するので、永く社会の実務についていた人や、家庭の主婦なども学んでいます。

また、高校を中退した人や、准看護学校卒業者は相当学年に編入されます。

《応募要領は次のとおりです》

◎入学試験日
西田川
田川東　三月二十九日（予定）

◎願書の受付
両校とも試験日の前日まで

◎授業時間
午後五時二十五分～八時三十分

◎費用（月額）
授業料や旅行積立金など合計四千円程度

◎教科書、無償で交付

◎修学奨励金、希望者に月額七千円を貸与（卒業すれば返さなくてもよい）

◎問い合わせ先　西田川高校（電話　④〇一二五番）田川東高校（電話　④三〇一五番）

広報ほうじょう（121号）
昭和五十六年三月一日発行
発行　方城町役場
編集　企画室
印刷　協和印刷

身体障害者のみなさんへ

県身体障害者結婚相談所では、身障者のみなさんが、気軽に安心して結婚（初・再婚）について相談に応じ、生涯苦楽を共にするよき伴侶を、広い範囲から求めていただくため、いつでもその申し込みを受付ております。

ついては、本年最初の「未婚者のつどい」を次のとおり開催することになりましたので、希望者は早めに次のものを用意して申込んでください。

◎写真二枚（手札型、全身のもの）
戸籍謄本・印かん

㈠　日時　昭和五十六年三月二十九日（日）十時三〇分～十五時まで

㈡　会場　福岡市中央区六本松一～二～二十二　県社会福祉センター

㈢　申込先　福岡市中央区六本松一丁目二番二十二号　福岡県社会福祉センター内、福岡県身体障害者結婚相談所　電話　〇九二・七五～三二三九番

㈣　申込期限　昭和五十六年三月十五日まで

㈤　参加費　不要

田川福祉事務所に家庭、児童相談室開設

昭和五十五年十二月一日から、田川福祉事務所に、家庭児童相談室が開設されました。子どもさんの養育や、しつけなどについて、次のような悩みや、不安をおもちの方は、専門の家庭児童相談員がお母さん方と一緒になって、話し合いをしながら相談に応じています。相談はすべて無料で秘密を守りますので、どなたもお気軽にご相談ください。

㈠　相談日　毎週（月～土曜日）九時～十七時（土曜日は十二時）

㈡　相談の場所　田川市松原　田川福祉事務所内　電話　〇九四七四・④・八一一一番

㈢　相談の内容
。神経質・夜尿、つめかみのくせなど、子どもさんの性格、習慣、習癖に関する相談
。友達と遊ばない、乱暴する、おちつきがないなど、集団生活で困っていることに関する相談
。ちえ遅れ、ことばの遅れや、心身に障害のある子どもさんのことに関する相談
。その他、養育やしつけ、地域環境や、マスコミの影響などからくるこどもさんのことに関する相談